
連絡係 O・E (6年)

代表委員として、みなさんを引っ張っていけるように、自覚をもってがんばりたいと思います。

長所：笑顔でいられるところ。

連絡係 H・S (5年)

北小の皆を今以上に!!元気に明るくしたいです。最後まで、あきらめない心で頑張っていきます。

長所：いつも笑顔でいるところ。

連絡係 H・H (4年)

つねにみんなのお手本となり、いじめを「0」にして、楽しい学校にしたい。みんながいろいろなことをがんばれる学校にしたい。

長所：いつも明るくいられること。

委員 T・G (5年)

明るくて、楽しい学校にしたいです。そのために、まず自分がみんなにやさしくお手本になりたいです。

長所：積極的なこと。

委員 K・Y (4年)

代表委員として、まず自分がいじめをしないで、みんなのお手本になれるようにします。

長所：自分で言っちゃうけど、
絵が得意。

委員 S・K (4年)

ろう下を走らないで、みんなのお手本になれる行動を取りたいです。

長所：運動神経がいい。

コロナ禍における熱中症対策<マスクの着脱>について

6月を目前に控え、日中の気温の上昇により熱中症が心配される時期になりました。

北小学校では、子どもたちにこまめな水分補給や外遊び時の帽子の着用を働きかけています。また、新型コロナウイルス感染症を防ぐためにマスクの着用を指導しているところですが、熱中症予防にも対応しなければなりません。そこで、涼しくなるまでの間、以下の通りマスクの着脱について共通理解を図りたいと思います。

- 1 基本的にマスクを正しく着用して学校生活を送る。
- 2 熱中症などの健康被害が発生する可能性が高い場合は、マスクを外してよい。
 - ①体育の授業での運動時。…話し合い活動時などはマスクを着用する。
 - ②休み時間などの運動遊び時。…休み時間でも運動しない場合はマスクを着用する。
 - ③暑さが厳しいときの屋外活動時など。
 - ④暑い日の登下校時。…登校してきて校舎に入る時にマスクを着用する。

- 3 マスクを外した場合は十分な身体的距離(2m以上)を空け、会話を控える。

ソーシャルディスタンスを十分に取ることについては、これまでも繰り返し指導をしてきましたが、特にマスクを外す場面でのディスタンスの確保は、感染症予防においてとても大切です。登下校時にも適切なディスタンスが確保できるように、ご家庭でも声かけをお願いします。